

2021年10月31日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第64巻第31号(通算3259号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

# 週報

教会標語

かみさま ひととも  
神様がすべての人と共におられる

あかし きょうかい  
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>  
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

[kyuho-church@koinonia.or.jp](mailto:kyuho-church@koinonia.or.jp)

この希望が失望に終わることはありません。私たちに与えられた聖霊によって、  
神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ローマの信徒への手紙5:5)

## しゅうきょうかいかくきねんび こうたんぜん だい しゅじつ れいはい 宗教改革記念日(降誕前 第8主日) 礼拝

れいはい ちゅうけいはいしん  
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも  
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そ う もく と う ちよさくけんしやうめつ  
前奏(黙 禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しへん へん せつ  
招きの詞 詩編 51編 3節

さん び か ばん かみ こころ きょうだんさん び か い いん かい  
賛美歌 21-492番「み神をたたえる心こそは」(©教団讃美歌委員会)

せい し よ そうせい しやう せつ  
聖書 創世記 4章 1-16節

いの お 祈 り

さん び か ばん かみ とりで にほん きりすと きょうだん さん び か い いん かい  
賛美歌 21-377番「神はわが砦」(©日本基督教団讃美歌委員会)

メッセージ 「どうして顔を伏せるのか」 牛田 匡 牧師

さん び か ばん のぼ ぎ たいやう きょうだん さん び か か い い いん かい  
賛美歌 21-410番「昇れよ、義の太陽」(©教団讃美歌改訂委員会)

しゅ いの ばん てん わたし ちち きょうだん さん び か か い い いん かい  
主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讃美歌改訂委員会)

さ さ げ もの  
献げ物(\*)

たん じやう しゃ しゅく ふく しき  
誕生者祝福式(\*\*)

は け ん ばん かみ めぐ う せつ  
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

しゅ く ふ う しだ ただし ぼくし  
祝福 牛田 匡 牧師

こ う そ う ばん ちよさくけんしやうめつ  
後奏 アーメン コーラス (21-40-6番)(©著作権消滅)

ほう こ く ページ さんしやう  
報 告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

\* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

う け つけ けん きん ばこ よう い かた さ さ  
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

\*\* みんなで今年度10月までにお生まれの方をお祝いいたします。

ご遠慮なさらず、どなたでもお申し出ください。

招きの詞 詩編 51 編 3 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

3 神よ、私を憐れんでください／あなたの慈しみによって。  
深い憐れみによって／私の背きの罪を拭ってください。

聖書 創世記 4 章 1-16 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

1 さて、人は妻エバを知った。彼女は身ごもって<sup>a</sup>カインを産み、「私は主によって男の子を得た」と言った。2 彼女はさらに弟アベルを産んだ。アベルは羊を飼う者となり、カインは土を耕す者となった。3 日がたって、カインは土地の実りを<sup>そな</sup>供え物として主のもとに持って来た。4 アベルもまた、羊の初子、その中でも肥えた羊を持って来た。主はアベルとその供え物に目を留められたが、5 カインとその供え物には目を留められなかった。カインは激しく怒って顔を伏せた。6 主はカインに向かって言われた。「どうして怒るのか。どうして顔を伏せるのか。7 もしあなたが正しいことをしているのなら、顔を上げられるはずではないか。正しいことをしていないのなら、罪が戸口で待ち伏せている。b 罪はあなたを求めるが、あなたはそれを治めなければならない。

8 カインが弟アベルに<sup>c</sup>声をかけ、二人が野にいたとき、カインは弟アベルを襲って殺した。9 主はカインに言われた。「あなたの弟アベルは、どこにいるのか。」彼は言った。「知りません。私は弟の番人でしょうか。」10 主は言われた。「何ということをしたのか。あなたの弟の血が土の中から私に向かって叫んでいる。11 今やあなたは呪われている。あなたの手から弟の血を受け取るため、その口を開けた土よりもなお呪われている。12 あなたが土を耕しても、その土地にはもはや実を結ぶ力がない。あなたは地上をさまよい、さすらい者となる。」13 カインは主に言った。「私の<sup>あやま</sup>過ちは大きく、背負いきれません。14 あなたは今日、私をこの土地から追放されたので、私はあなたの前から身を隠します。私は地上をさまよい、さすらい者となり、私を見つける者は誰であれ、私を殺すでしょう。」15 主は彼に言われた。「<sup>d</sup>いや、カインを殺す者は誰であれ、七倍の復讐を受けるであろう。」主は、カインを見つける者が誰であれ、彼を打ち殺すことのないように、カインにしるしを付けられた。16 カインは主の前を去り、エデンの東、<sup>e</sup>ノドの地に住んだ。

(脚注 a: 「得た」のヘブライ語より、b: 直訳「彼は」、

c: ギリシア語訳・シリア語訳などは「野原に行こう、と」を補足。

d: ギリシア語訳・シリア語訳などによる。ヘブライ語原典では「それゆえ」、

e: 「さすらい」の意)

## 《先週のメッセージより》10月24日 収穫感謝礼拝（降誕前第9主日礼拝）

「天地の恵みによって生かされて」

牛田 匡 牧師

聖書：創世記 2章 1－9、16－17節

「実りの秋」の季節になってきました。田畑を耕し、種を蒔き、水をやったり、草を除いたり、果樹を剪定したり、肥料をやったり、農業にはお休みはありません。しかも、そうやって何か月もかけて、たくさんの手間をかけて、お世話をして、確かな収穫が約束されているわけでもありません。最後は自然任せです。だからこそ昔から、人々はそこに自分たちの力を越えた神の働き、天地の恵みを見て取って、来たのでしょうか。私たちの足元にある地面は、単なる地面、歩いたり、建物を建てたりするための地面なのではなく、私たちが食べるもの、命を生み出す大切な土です。硬い種、まるで死んでいるか眠っているかのような種を蒔くと、そこから芽が出て、何十倍もの大きさや数の命、食べ物が出来て来ます。それは決して当たり前のことではなく、まさに奇跡ではないでしょうか。さらに土は、私たち生き物が還って行く所でもあります。

今回のお話は、「天地創造」と呼ばれる、いわゆる「世界の始まり」の時のお話でした。神が大地と天を造り、水を湧き上がらせ、土の塵で人を造り、そこに神の霊である命の息が吹き込まれて、人間は生きる者となりました。人間を創った神様は、人間をエデンの園に連れて行き、そこで暮らすように言いました。人間がそこに連れて来られたのは、「そこを耕し、守るためであった」とありますが、「さあ、ここがあなたの畑です。これから働いて、作物を育てなさい」と言われて放り出されたのではなく、人間が働き始める前から、先に十分に、食べるのに良さそうなあらゆる木が神様から備えられ、与えられていた、というのが興味深い所です。天地の恵みは人間が造り出すものではなく、あらかじめ神様によって「よいもの」として創られており、人間はそれを破壊しないように、正しくお世話して管理するという事を、任されているということでしょう。最近、盛んに耳にするようになった「SDGs（持続可能な開発目標）」も、そこに通じるものだと思います。

たとえば、自分自身が農業をしていなくても、どの生産物を買うかを正しく選ぶということもまた、生産者を応援することになります。天地の恵みに感謝して、一つ一つのものを感じて頂くと共に、神様が備えて下さっている天地の恵みが、この地球において今後も持続していくことが出来るように、私たちは学び続け、正しく選んでいくことができるように、私たちは導かれて歩んで行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 10月24日 収穫感謝礼拝（降誕前第9主日礼拝）

礼拝出席 大人4名 子ども2名 中継動画再生数 14回  
 献金 大人4,000円 感謝

「収穫感謝礼拝」で献げられたお米やお野菜などは、釜ヶ崎支援のため、いこい食堂に献品致しました。なお礼拝後に135個のおにぎりを作り、釜ヶ崎にお届けしてお渡しすることができました。どうもありがとうございました。

◎次週 2021年11月7日（日）召天者記念礼拝（降誕前第7主日礼拝）

招きの詞 ローマの信徒への手紙 6章 5,8節  
 聖書 マルコによる福音書 12章 18-27節  
 メッセージ 「いのちの神とともに生きる」牛田匡牧師

賛美歌 382番（©P.D.）、385番（©JASRAC）、575番（©JASRAC）

礼拝はインターネットで中継いたします。「召天者記念礼拝」ですので、ご家族やご友人など先に天に召された方々のお写真を、どうぞお持ちください。

また11月は「愛児祝福月間」ですので、礼拝の中で「愛児祝福式」も行います。小さい子どもたちもどうぞ一緒にご参加ください。なお礼拝後には、11月期の「教会を考える会（役員会）」を行います。役員でない方も出席自由ですので、教会について一緒に考えて下さる方は、どうぞご出席ください。

◎お知らせ

- ・本日の午後3時～5時の予定で、河内地区の有志教会壮年会がオンラインにて開催されます。昨年からのコロナ禍の中、河内地区の6教会（枚岡教会・小阪教会・八尾教会・八尾東教会・住道一粒教会・久宝教会）の交わりも休止していましたが、今回は初めての試みとしてオンラインで各教会をつないでの開催となります。開会礼拝は枚岡教会・浅見牧師です。主にはコロナ禍での各教会の取り組み、現状報告を聞き合います。どなたでもご参加ください。
- ・新型コロナウイルスの感染を予防するためにも、また他人に感染させないためにも、そしてまた医療崩壊をさせないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。教会では換気やマスク着用など感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、教会にいらっしゃる際には、ご自身の体調にご注意いただいて、検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあげた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ（全文）」はホームページからダウンロードしていただくことができます。

◎ 次週以降の行事予定

	会場	メッセージ	行事
11/7	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	牛田牧師	(愛児祝福月間)召天者記念礼拝 ユーカリスト・教会を考える会
11/14		水谷牧師	(愛児祝福月間)(障がい者週間11/14~20) (王寺墓地・墓前礼拝14時~ 司式・牛田牧師) (第二好意の庭・大阪好意の庭 永眠者記念礼拝15時~)
11/21		岡嶋伝道師	(愛児祝福月間)
11/28		牛田牧師	(愛児祝福月間/第1アドベント礼拝) 誕生者祝福式・おにぎり支援

